

第2回道の駅整備検討委員会 議事概要

場 所:安中市役所本庁舎 委員会室

日 時:令和6年1月22日(月)14時~16時

【出席者】

(委員) 別紙名簿のとおり

(市) 岩井市長、齋藤課長、吉田課長補佐及び白石主査

(委託業者) 株式会社アイ・ディー・エー

【開会】

(市長)第1回の検討委員会では、道の駅の基本的機能や設置目的、建設予定地などについて基礎資料を用いて説明し、様々な見地から活発な意見・議論いただき深く感謝申し上げます。

地元の方の声を聞く必要があるという意見を踏まえ、これまでに地元の方々と意見交換をさせていただいた。

11月に第1回の検討委員会が終わった後、国交省の高崎河川国道事務所、12月にはさいたま市の関東地方整備局の道路部長にも要請をしてきた。年始に、再度高崎河川国道事務所の青木所長、2月の中旬には小淵代議員とともに国交省の道路局長に要望に行くことになっている。

第1回の時にも、横川パーキングのスマートインターチェンジ化を考えてほしいというご意見も頂きましたので、年末、ネクスコ東日本の方々が市役所に来られた際に、話もさせていただいた。

ちょうど12月中旬に長野県内で筑北スマートインターチェンジが開通したが、その交通量は1日上下線で700台とのことであった。また、近くの甘楽スマートインターチェンジも1日900台(上下線)ということで、そのぐらいで良いのだということをあらためて認識した。

横川パーキングは高低差が課題であるが、700台という通行量でも可能性はあるので、今後も視野に入れながら色々取り組みたいと考えている。

皆様や地元の方の意見を取り入れた道の駅基本構想の素案を作成したので、活発なご意見等をお願いしたい。

【内容】(議長:委員長)

<協議事項>

(1)第1回委員会議事概要について

(事務局)昨年12月16日に横川東区及び西区で意見交換を実施した。

地域の意見としては、道の駅に避難所の機能を望む声や委員の皆様からも意見があった、めがね橋や碓氷峠関所跡などの観光資源との連携、足湯の設置、地域住民の

雇用の場として期待したいなど様々なご意見をいただきました。

今後、基本構想が策定した後も地域住民の意見を聞き、地域住民のみならず皆様に愛され利用される道の駅の整備に向けて準備して行きたいと考えている。

(委員)地域住民への意見聴取は無作為抽出なのか、市内の経済団体などを通じ意見を聴取したのか、また松井田地区全体なのか確認したい。

(事務局)地域住民への説明会は、道の駅の建設予定地である横川地区の地元住民を対象に、区長と相談しながら東地区と西地区に分け実施した。開催案内は全戸配布し、欠席の方でも紙で意見をいただく方法とした。

出席者は、午前の西地区が13名、午後の東地区21名で、紙ベースでの意見提出が2件あった。

(委員)建設予定地は、これを見る限り全体的に規模が小さいのではないかと。今から10年前に降雪により車が渋滞しトラックの運転手達が困ったことがあった。防災面などの規模を拡大して、例えばヘリポートなどがあっても良いのではないかと。

市がどの位の規模を考えているのかだが、横川サービスエリアからスマートインターにしても、ループ橋などで人を降ろすなどで構想に入れた方が良いのではないかと。

(委員)基本的には、道の駅の使い方やサービスのあり方をどう考えるかということが大事。防災面のスペースも含めて敷地を決めて、その中でどのように活用していくかが重要だと思う。

道の駅は災害時での大きな役割を果たすものになるので、この地域の中で、例えば防災ヘリが降りられる運動場もあるし、そういったものをうまく活用して、そこでしかできないものを整備していくことが必要だと思う。

道の駅の中で一番感じるはその地域の農産物を提供する能力はどのくらいあるのかということ。商工会で考えた場合は、商品開発をやっている地域のスイーツを道の駅で売って行く可能性などもあり、今後、道の駅で何をどうしていくのかという議論が必要だと思う。

最近できた道の駅まえばし赤城では、大型トラック73台のスペースを準備したと聞いているが、それらと比較することなく市長が掲げるオンリーワンの道の駅を目指すべきだ。

インバウンドを考えたときに、観光面から言っても非常にいいタイミングであるので、この一年で活用できる資源を新たに考案したい。

観光客へ、オンリーワンに相応しい資源やその情報も含めて提供できれば良い。

横川サービスエリアとコラボが可能となった時は、この道の駅のあり方について知恵を出していくことが大切である。

(委員長)防災、地域の農産物の可能性、道の駅拠点の観光誘客の3点が主軸になる。

(委員)限られた敷地であるが、鉄道文化むらと共存できる道の駅となるような作り方を考えてほしい。また、碓氷峠の文化遺産をうまく利活用したい。

地元や周辺地域とも協働し、特産品や農産物を揃えられる機能があるといい。

(委員長)農産物の利活用や鉄道文化むらなどの連携、活用の視点が重要である。

(2) 安中市道の駅基本構想(案)について

《鉄道文化むら一体化道の駅に対する意見等》

(委員)道の駅については、鉄道文化むらと一体化した道の駅にすることで、全国に誇る一大観光地になると考えるので、提案したい。

◎鉄道文化むらの現状や課題、一体化するメリット、想定する配置図などを提案説明

(委員)本道の駅は群馬県内で後発の部類に入ると思うので、話題性や集客力のある安中市にしかない道の駅にしてほしい。駐車場が狭いなどの問題があったが今回の提案は、非常に素晴らしい提案だというのが第一印象。

既存の鉄道文化むらの入場料を取る場所はどうなるのか。

(委員)屋内展示施設を整備し、その場所を中心に入場料を取る方向で検討していただくことを想定している。

(委員)駐車場の真ん中辺りに直売所などの施設があった方が、売り上げが上がるのではないか。

(委員)道の駅と鉄道駅を一体化できるのは全国でここしかない。JRの乗降客数向上に対しても貢献できるので検討できないか？

(市長)JRにも道の駅の協力依頼は以前からしている。電車で来て道の駅を活用することも非常に良いと思うのでJRと連携とりながら検討したい。

(委員)国道18号沿線上としているテナント場所当りは毎日12時ぐらいには日が当たらなくなる。奥のほうのドックランとしている方が日が当たるので、現地を確認して適切な配置を考えた方が良い。

また、雑木等を伐採すれば景観が良くなる場所もある。

(委員)提案について、総論では一体で進めると言う判断をされた後、どこに何を置くかなどは各論になってくと思う。屋内展示施設は管理費もかかりそれを回収できるかなどの検討も今後必要ではないか。

新鮮なものとノスタルジックなものをどう共存させるかということが一体化で検討する際のポイントだと思う。新鮮な提案も必要とするが、ノスタルジックなところに魅力を感じて来る方との兼ね合いが必要と思う。

(委員)素晴らしい提案だと感じた。特に、防災拠点・インフラなど基本的な役割や新しく求められている観光分野などの拡張性を持たせるという部分が良い。

観光客向けではなく、地域の住民の普段の利用があるからこそ持続可能となるので、その利用を踏まえて50年100年先を見据えた道の駅を作っていただきたい。

(委員)碓氷峠では昔からバイクの聖地でもある。バイクの方が一番気するのが駐車場であり、バイク用の屋根付き駐車場があると、最近増えている年配者の利用も見込まれると思う。

《基本構想案についての意見等》

(委員)今の状況を考えれば、鉄道文化むらをこの先活かすためには、道の駅と一体化することが将来のためにも良いと思う。

鉄道文化むらの職員は地元の人が多いので、職員を雇用の継続、あるいは悪戯に職員を刺激することが無いようにしてほしい。

このやり方がベストな選択だと思っており、鉄道文化むらをもう一度作り直すチャンスと捉え、議論を交わしながら、実現に向かって連携を図っていただきたい。

(委員)特産物が少なく、季節性の物が多い。年間販売できる物やルートが梅以外には無いので検討が必要である。

(委員)敷地が縦長なので、一番東側の駐車場から無人のカートで移動できれば良いのではないか。鉄道文化むらの最西部は観光スポットになり得ると思う。

農業を営んでおり、ハウス栽培や年間販売など食料調達に関して何か良い方法を勉強したい。

(委員)必ず全域を一度に開発しなくてもいい。段階的な開発により持続的な誘客に繋がると思う。

必要な駐車台数が確保され、その他余剰部分があるとなれば、あえて広場などにしておき、第二期でホテルにするなどの仕掛けも良いのではないか。

(委員)道の駅の目的のところのターゲットに、ドライバーの他、ライダーも加えていただきたい。防災拠点の中で仮設トイレのイメージがあるが、これは常設か？マンホールトイレの方が良いのではないか。

異常気象等での緊急時の対応として、小型の気象計の設置し情報を迅速に市役所が把握できる様な仕組みも検討していただきたい。

(IDA)下水道区域ではないのでマンホールトイレが設置できないことを確認している。

非常用電源と耐震性貯水槽を設けることで、通常使っているトイレが使えるようにする方法が使い勝手としては良いのではないかと議論は行った。

(3)今後のスケジュールについて

(事務局)2月上旬からパブリックコメントを3週間程度実施し、市民などから広く意見を求めたい。

その意見などを踏まえて、第3回検討委員会を実施する。

基本構想の策定は3月中に策定する。

4. その他 なし

5. 閉会